

全国環境連

2月号

令和6年 新春懇談会を開催

全国環境連は、環境推進研究会と共に、1月17日に東京都千代田区「海運クラブ」において新春懇談会を開催し、環境整備議員連盟の国会議員及び環境省並びに関係団体から多くのご来賓に出席いただいた。

開会に当たり、全国環境連河野正美会長が「本年1月1日に能登半島地震が発生し、多くの尊い人命が失われてしまいました。そして今現在も、行方不明者の捜索が懸命に続けられています。災害対応に当たられている、すべての皆様に敬意を表するとともに、過酷な避難生活を続けておられる方々に衷心よりお見舞いを申し上げます。

全世界で起こる地震の20%は日本で起こっているとも言われており、地震列島で生活をする我々日本人は有史以来、数多くの巨大地震を経験し、その都度、不屈の精神で前を向き、そして、諸外国からも賞賛を受ける見事な復興を成し遂げてきました。昔の日本人たちがそうであったように、今を生きる我々自身も「いつ何が起きたときおかしくない」ということを肝に銘じ、有事に備えた物心両面の準備をしっかりとといかなければならないと思います。

今回の能登半島地震では中部圏9県で支援協定を締結し組織した環境省管轄の「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」より、仮設トイレ等からのし尿の収集運搬に関して、長野県を通して長野県組合に支援要請がありました。支援業務の拡大や長期化に備えて、同じ環境連傘下の栃木県組合には応援の準備をお願いしていますが、更に体制を強化して災害に備えるという意味では、我々業者側も広域連携をしてい

る同じブロックの業者との、平時からの県をまたいだ情報交換を行う必要があります。

さて、全国環境連は創立20周年を迎え、本年は周年

記念の全国大会を東京において開催する予定です。昨年にも増して多くの組合員の皆様のご参加を頂きますようお願いいたします。』とあいさつした。

環境省環境再生・資源循環局角倉一郎次長からあいさつをいただいた後、金子恭之衆議院議員の乾杯の発声により開宴した。

環境整備議員連盟会長 逢沢一郎衆議院議員をはじめ、衛藤征士郎衆議院議員、山下貴司衆議院議員、宮路拓馬衆議院議員、石井正弘参



 NITTO KOHKI



逆洗式浄化槽には、これ1台。
18通りの作動プログラムインストール済！

逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

リニア駆動フリーピストン方式

プロワ検索



メドーブロワ・

www.nitto-kohki.co.jp

自動逆洗式プロワ
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へ
おたすねください。

修理研修受付中／デモ機依頼お気軽に！

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部

リニア営業課

Tel: 03-5748-5521 / Fax: 03-3754-0258

議院議員、片山さつき参議院議員がお忙しい中来場され、新年の挨拶と激励のお言葉をいただいた。環境省からは角倉次長のほか、松崎裕司廃棄物適正処理推進課長、松田尚之廃棄物規制課長、沼田正樹浄化槽推進室長にご出席いただいた。



また、関係団体から多くの来賓の方々にご出席いただき、新年のあいさつや情報交換が和やかな雰囲気のなか活発に行われ、大変有意義な会となった。

終わりに、全国環境連永野孝明副会長が閉会の言葉を述べ、新春懇談会は滞りなく閉会した。



令和5年度 第5回理事会を開催

全国環境連は、去る1月17日に第5回理事会を開催し、能登半島地震への支援や新春懇談会、令和6年度浄化槽整備推進関係予算(案)の概要に関する件等を審議、決定した。

○日 時：令和6年1月17日(水) 16時～

○会 場：海運クラブ

○理事数及び出席理事数：

理事 24名、出席理事 24名 (うち WEB 出席 1)

○概 要：事務局より、出席理事数が定款規定の定数を満たしており本理事会が成立している旨を報告。

その後、定款の定めにより河野会長が議長となり議案の審議に入った。

1. 能登半島地震への支援について

河野会長より、能登半島地震における災害廃棄物対策について資料に基づき説明があった。石川県と長野県は災害廃棄物の広域連携で同じ中部ブロックに属しており、長野県からバキューム車での支援の打診を受けて組合で早急に対応している。また、1月14日付けで環境省からD.Waste-Net参加団体に対し緊急な支援依頼に対する協力依頼の文書が出されており、要請があった場合には協力をお願いしたいとの発言があった。

議長より、全国環境連の義援金の支援について、議場に諮ったところ異議なく了承された。

2. 新春懇談会について

東専務より、進行概要と来賓の出席状況について説明があった。

3. 令和6年度浄化槽整備推進関係予算について

東専務より、12月22日に浄化槽推進室から出された来年度の浄化槽整備推進関係予算案の概要について資料に基づき説明があった。

4. 連合会の運営等諸般について

(1) 令和5年度全国環境連研修会について

山田研修育成委員長より、2月8日にホテルニューオータニ博多において開催する研修会の参加予定数が、現地約160名、zoom 約90名となったこと等が報告された。

(2) 第20回全国大会

について
大会実行委員会
田村青年部長より、
進捗状況について
報告があった。



(3) その他

大切な資源を活かして豊かな未来環境の創造へ

モリタエコノスは環境保全特殊車両メーカーとして培った豊富な技術実績と
新たな技術開発によりあらゆるニーズに合わせたご提案をいたします。

MORITA

株式会社モリタエコノス

本社・工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地
Tel.079(568)2006 Fax079(568)7706

<http://www.morita-econos.com>



ハイプレクリーナー
(高圧洗浄車)



パックマスター
(回転式塵芥車)



パワフルマスター
(強力吸引車)



EP 2 (バキュームカー)
(衛生車)

■全国販売網及びサービス網

仙 台 支 店	Tel.022(237)4171(代)	京 都 営 業 所	Tel.075(631)3391(代)
埼 玉 支 店	Tel.048(777)1891(代)	広 島 支 店	Tel.082(893)2231(代)
西 東 京 支 店	tel.042(568)2971(代)	四 国 支 店	tel.087(841)3330(代)
千 葉 支 店	tel.043(243)2737(代)	福 岡 支 店	tel.092(591)1201(代)
東 京 支 店	tel.03(5569)1740(代)	鹿 児 島 支 店	tel.099(282)8352(代)
神 奈 川 支 店	tel.045(506)0031(代)	代理店	
名 吉 屋 支 店	tel.052(882)4571(代)	(株)北海道モリタ	tel.011(721)4114(代)
新 潟 支 店	tel.025(265)0276(代)	北海道特殊自販(株)	tel.011(784)4222(代)
静 岡 支 店	tel.054(281)2388(代)	(有)沖縄モリタ特殊サービス	tel.0988(77)6677(代)
関 西 支 店	tel.072(947)2121(代)		

浄化槽整備推進関係令和6年度予算の概要

政府は12月22日に令和6年度予算案を閣議決定し、循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）に前年度と同額の86億円が計上された。

政府目標である令和8年度の汚水処理施設整備の概成を目指し、浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の整備を加速化するとともに、維持管理の向上のための支援や、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の長寿命化を図るための支援を行う。

なお、少人数高齢世帯に対する維持管理負担軽減事業が公

共浄化槽に加え個人設置型浄化槽も支援対象に追加された。

また、浄化槽システムの脱炭素化推進事業に前年度と同額の18億円を計上し、既設の中大型浄化槽の最新型高効率機器への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギーを活用した浄化槽システムの導入を支援するほか、災害・停電時に公共施設へエネルギー供給が可能な再生可能エネルギー設備等の導入を支援する、地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業に20億円を計上している。

浄化槽の整備（循環型社会形成推進交付金等（浄化槽分））



※廃棄物処理施設整備交付金を含む。
【令和6年度予算（案） 8,613百万円（8,613百万円）】 環境省
【令和5年度補正予算額 500百万円】

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換や維持管理の向上等を支援します。

1. 事業目的

- 現在でも全国で未だに約880万人が単独処理浄化槽やくみ取り槽を使用しており、生活排水が未処理となっている状況にある。
- 政府目標である令和8年度の汚水処理施設整備の概成を目指し、浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の整備を加速化するとともに、維持管理の向上のための支援を行う。
- また、合併処理浄化槽は、災害に強く早期に復旧可能であり、防災・減災、国土強靭化の観点からも、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の長寿命化を図るための支援を行う。

2. 事業内容

- 市町村が行う浄化槽事業に対して交付金等により支援する。
※令和5年度補正・令和6年度予算では支援対象に下線部分を追加。
- 環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業（交付率1/2）
単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽（環境配慮型浄化槽に限る）に事業計画額の6割以上転換する事業
 - 汚水処理施設概成に向けた浄化槽整備加速化事業（交付率1/2）<R8までの时限措置>
汚水処理施設概成目標達成のために従来の整備進捗率を上回って浄化槽整備を加速化する事業 ※都道府県構想及び同構想を踏まえ市町村が策定するアクションプランに定める目標
 - 単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換
浄化槽設置・宅内配管工事、転換時の撤去、単独処理浄化槽の雨水貯留槽等再利用
 - 公共浄化槽の整備促進に向けたPFI事業（BTO,BOO,BOT方式）への支援
 - 公共浄化槽・個人設置型浄化槽の少人数高齢世帯に対する維持管理負担軽減事業
 - 市町村が定める浄化槽長寿命化計画に基づく浄化槽の改築事業
 - 浄化槽整備効率化事業
浄化槽台帳作成・計画策定・調査（特定既存単独処理浄化槽に係る調査等含む）、維持管理向上・費用低減に資する一括契約等に必要な情報集約・システム構築、講習会等

3. 事業スキーム

- 事業形態 交付金（交付率1/3又は1/2）
- 交付対象 地方公共団体
- 実施期間 平成17年度～

お問合せ先： 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 電話：03-5501-3155

4. 補助対象・事業イメージ



金沢から

全国、海外に…

誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

- エアーポンププロワー ガス検知器・送排風機
- 電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
- 配水管清掃機器・薬剤 净化槽関連部品・FRP補修剤
- 給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
- マンホール・その他
- 水質検査器・理化学機器 净化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

浄化槽システムの脱炭素化推進事業



【令和6年度予算（案）1,800百万円（1,800百万円）】



浄化槽システムの脱炭素化に向けて、エネルギー効率の低い既設中大型浄化槽への先進的省エネ型浄化槽や再エネ設備の導入を支援します。

1. 事業目的

浄化槽分野における脱炭素化の推進に向けて、エネルギー効率の低い既設の中大型浄化槽について、最新型の高効率機器（高効率プロワ等）への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギーを活用した浄化槽システムの導入を推進することにより、大幅なCO₂削減を図る。

2. 事業内容

中大型浄化槽について、最新型の高効率機器への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再エネ設備の導入を行うことにより大幅なCO₂削減を図る事業を支援する。

①既設の中大型合併処理浄化槽に係る高効率機器への改修

- ・最新型の高効率機器（高効率プロワ等）への改修とともにプロワ稼働時間を効率的に削減可能なインバータ及びタイマー等の設置を要件とする。
- ・改修によって当該機器のCO₂排出量を20%以上削減（③の再エネ設備導入によるCO₂排出量の削減を含む）

②既設の中大型合併処理浄化槽から先進的省エネ型浄化槽への交換

- ・最新の省エネ技術による先進的省エネ型浄化槽への交換を要件とする。
- ・交換によって既設浄化槽のCO₂排出量を46%以上削減（③の再エネ設備導入によるCO₂排出量の削減を含む）

※さらに、規模見直し等により高い削減率を達成するものは優先採択

③中大型合併処理浄化槽への再エネ設備の導入

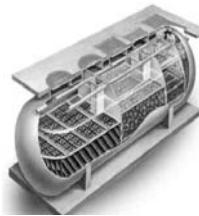
- ・上記①又は②と併せて行う再エネ設備（太陽光発電・蓄電池等）の導入を支援する

3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助事業（補助率：1/2）
- 補助対象 民間事業者・団体、地方公共団体等
- 実施期間 令和4年度～令和8年度

お問合せ先： 環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室 電話：03-5501-3155

4. 事業イメージ



先進的省エネ型浄化槽

出典：フジクリーン工業（株）HP



高効率プロワ

画像提供：（一社）浄化槽システム協会



スクリーン



インバータ制御

画像提供：（一社）浄化槽システム協会



再生可能エネルギー設備

溶存酸素計 DO計	pH/ORP計	MLSS／界面計	塩素イオン計
<p>ガルバニ式センサー交換タイプ DO-10Z</p>  <p>測定範囲 DO : 0.00～30.00mg/l 水温 : 0.0～50.0°C</p> <p>その他の営業品目 濁度計、色度計 UV式COD計、導電率計</p>	<p>pH/ORP計 KP-10Z pH計 KP-10F</p> <p>計量法 型式承認 計器本体 第SS142号 電極 第S142号</p> <p>測定範囲 pH : 0.00～14.00 pH ORP : 0～±1900mV(KP-10Zのみ標準) 温度 : 0.0～50.0°C</p>	<p>MLSS／界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F</p> <p>測定範囲 MLSS : 0～20000mg/l 水深 : 0.00～5.00m (SS-10Zのみ)</p>	<p>測定レンジ自動切替機能付 CL-11Z</p> <p>測定原理 固体膜塩素イオン電極法</p> <p>測定範囲 : 0.1～2000mg/l</p>

KRK 笠原理化工業株式会社

<https://www.krkjpn.co.jp>

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157

鹿環協創立50周年記念式典・祝賀会

鹿児島県環境整備事業協同組合の創立50周年記念式典・祝賀会が2月1日、鹿児島市の城山ホテル鹿児島で開催され、河野正美会長をはじめ全国環境連理事や各県青年部長、塩田康一鹿児島県知事などのご来賓、鹿環協組合員など約150人が参加して盛大に開催された。

式典に先立って行われた講演では、南極観測隊に参加するなど気候変動に関する研究に従事した後、鹿児島県の三島村に移住して、現在、「人と地球をむすびなおす」というコンセプトで環境活動家として活躍している株式会社musuhiの大岩根尚氏が、「私たちが取り組むSDGsと鹿児島の可能性」というテーマで、生活排水の課題等に触れながら、地球温暖化の様々な要因やSDGsの重要性を説いた。

記念式典では、まず、宮地光弘理事長が「これまでの関係各位のご厚情に深く感謝するとともに、草創期から取り組んでこられた先輩諸氏等の日々のたゆまぬ努力の積み重ねに対して心から敬意を表する。この50年を機に、ますます粉骨碎身しながら、組合並びに業界の更なる飛躍に向けて邁進していく」との式辞を述べた。



記念式典 宮地理事長の式辞

次に特別功労者表彰として、この50年間浄化槽維持管理業及びし尿収集業に従事し社長歴のある組合員11名に対して、業界の発展と環境衛生の向上に大きく寄与された功労に深い感謝の意を込めて表彰状が贈呈された。前理事長として28年間組合を支えた鳥越澄夫氏(有南薩東京社)や石川武則氏(株三州衛生公社、株国分隼人衛生公社)が、これまでの苦しみやこの日の喜びを語ると会場からは共感をこめた温かい拍手が送られた。



特別功労者表彰受賞者の皆様

また、(公財)日本環境整備教育センター由田秀人理事長から、センター事業への積極的な協力や浄化槽関係技術者教育とその資質向上に多大な貢献をしたとして鹿環協に対して感謝状が授与された。

来賓祝辞では、塩田知事が「長きにわたり、県の生活環境保全に努力されてきた」と感謝を述べられ、鹿児島県環境保全協会の松里保廣理事長は「浄化槽維持管理の事業基盤の構築に尽力した関係者に敬意を表する」との言葉をいただいた。

祝賀会にも多くの関係者が出席して賑やかに思い出話に花を咲かせた。

河野会長は、「鹿児島県では全国に先駆けて単独から合併への転換の実績を上げられた。このことは鹿環協が創立以来、県、市町村、協会、関係団体と強固に連携しながらその時々の課題に真摯に向き合い、解決に向けて先駆的に取り組んできた証であり、そのたゆまぬ努力に心から敬意を表したい。今後の課題解決に向けて全国環境連に対しても今までと同様に中心的な役割を担っていただきたい」と祝辞を贈り、アトラクションで島唄の演奏が始まると、知事をはじめ多くの方が踊り始めるなど、盛会のうちに宴は続いた。



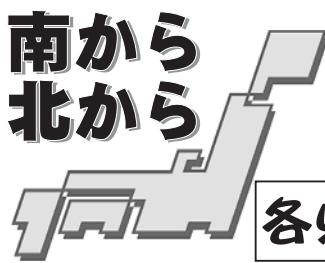
祝賀会 河野会長の祝辞

最後に、桙井聰司鹿環協青年部長が「当組合の今後の25年、50年にわたる発展に尽力していく」と閉会の言葉を述べ祝賀会を閉じた。

この50年間の様々な困難や苦労を振り返りつつ、先人の活動や努力をたたえるとともに、今後とも地域の水環境を守り続けることを改めて認識する記念式典・祝賀会であった。



祝賀会の様子 (乾杯)



熊本県

▼令和5年度第2回役員会

12月1日(金) 15時から熊本市市民会館にて役員会を開催し、下記の案件について審議並びに報告を行った。

- ・役員改選の件
- ・定款変更の件
- ・浄化槽清掃技術者講習会の件
- ・第51回通常総会の件
- ・全国環境連に関する件
- ・事業委員会に関する件
- ・合理化対策委員会に関する件
- ・組合50周年記念事業に関する件
- ・熊本県浄化槽協会会議の件
- ・熊本県環境事業団体連合会定例会報告

▼事業・合理化合同委員会

12月13日(水) 14時から組合会議室にて上記合同委員会を開催し、下記の案件について審議並びに報告を行った。

- ・浄化槽清掃技術者講習会の手順
- ・事業承継アンケート
- ・薬品・プロワの値上げの件他

▼組合寄付金贈呈、市町村訪問

12月15日(金)に美里町長を訪問、地元の環境対策へ役立てて頂くために組合より寄付金を贈呈した。また、同日には8月に新たに就任した甲佐町長を表敬訪問した。



美里町長へ
組合寄付金贈呈



甲佐町長表敬訪問

▼県下水環境課との話し合い

12月26日(火)に県浄化槽協会会議室にて、当組合を含む清掃三団体、県浄化槽協会、県浄化槽普及促進協議会他の役員が出席し、浄化槽設置届の押印廃止に伴う様式改正とデジタル化の件や、法定協議会設置等について、県の方針説明を受けて意見交換を行った。

法定協議会については、県は設置する方向で、名称や要綱案の説明がなされた。

浄化槽設置届の様式は、浄化槽清掃・保守点検、工事の予定業者欄を残し、同意書については前回の内容を見直した資料が提出され、資料の内容で了解して欲しいとの説明があり、デジタル化の方法については設置される協議会の中で審議することのこと。

▼熊本県環境事業団体連合会定例会

1月12日(金)に熊本市内で開催、県下水環境課との浄化槽設置届デジタル化、災害時支援車両調査等について意見交換を行った。また、災害支援では、令和6年能登半島地震へ義援金を送ること等が話合われた。

▼令和6年度第1回理事会

1月5日(金) 15時から組合会議室にて、理事会を開催し、下記の案件等の審議並びに報告を行った。

- ・第51回通常総会の件
- ・臨時総会に関する件
- ・組合50周年記念実行委員の件
- ・全国環境連に関する件
- ・事業委員会に関する件
- ・事業・合理化対策合同委員会の件
- ・熊本県浄化槽協会会議の件

福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、去る1月26日(金)17時から八仙閣において1月定例理事会を開催した。

一、執行部報告

1. 全国環境連関係

イ. 1月1日に発生した能登半島地震により、北陸地方を中心に大きな被害が発生している。環境省においても、非常災害対策本部を設置し、対応にあたっている。被災地において多くの災害廃棄物が発生し、生活環境の保全・公衆衛生の確保が非常に重要となっている。全国環境連も、D.Waste-Netの一員として緊急事態に備えて準備をすることとなったことが報告された。

また、会員、所属員へ義援金を募り被災地へ送ることが承認された。

ロ. 令和6年度浄化槽当初予算(案)について

(1) 浄化槽整備推進のための国庫助成

- 循環型社会形成推進交付金(浄化槽分) 86億円
- 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

- ・浄化槽システム脱炭素化推進事業 18億円
- ・地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業 20億円の内数

以上が浄化槽整備推進関係令和6年度当初予算

(案)となっている。

ハ. 第20回全国大会について

令和6年10月24日(木)に東京都のヒルトン東京お台場で開催される。

大会予算書概要(案)が配布されて説明がなされた。

2. 処化槽法定検査受検促進・調査事業における実態調査の実施について

県廃棄物対策課より、令和5年7月28日付けで協力依頼があった令和5年度処化槽法定検査受検促進・調査事業において、過年度事業の未回答及び未受検者に対して実態調査が行われることが報告。また、今後、処化槽の清掃状況等についての照会が行われる場合もあることを申し添えられ、協力のお願いがなされた。

二、各部報告

総務部、処化槽水処理部、青年部より報告がなされた。

三、各地区報告

四、その他

1. 県民の絆配布

2. 2月・3月・4月理事会開催

3. 第37回通常総会開催

山口県

▼第4回理事会開催

山口県環境整備事業協同組合は、去る12月1日(金)に事務局会議室(山口市)において、第4回理事会を開催した。

(1) 令和5年度合特法説明会の結果報告について

今年度の説明会(10月19日~11月20日、県下8カ所)が無事終了した旨の報告があった。その後、各会場の説明者や理事・役員より、説明会後の経過報告等がされた。

(2) 同説明会結果の対応について

これまで市町単位の代表組合員による交渉結果報告書の提出をお願いしていたが、今回より各組合員にアンケートを提出してもらう形式に変更する旨の報告があった。

(3) 全国環境連第4回理事会の報告

- ・第19回全国大会の収支報告後、第20回全国大会が令和6年10月24日(木)に東京のヒルトンお台場で開催される旨の報告がされた。
- ・環境省からの浄化槽整備推進関係令和5年度補正予算案について情報共有がされた。
- ・全国環境連研修会が令和6年2月8日(木)に福岡のホテルニューオータニ博多で開催することが決定した。
- ・特定技能制度の受け入れ対象分野に廃棄物処理業が追加されるよう全国環境連が要望していくことが報告された。
- ・災害時の全国環境連内における緊急連絡体制の概要の説明がされた。事業推進部が中心となり、ポータルサイトを使用した仕組みを構築していく旨が報告された。

(4) 組合第34回通常総会の開催地について

下関市の下関グランドホテルで令和6年5月17日(金)に開催することが決定した。

(5) 組合収支報告

4月から10月までの収支報告がされた。

(6) その他

- ・令和5年度処化槽セミナーが令和6年2月14日(木)に山口県健康づくりセンターで開催される旨の報告があった。

▼講習会開催

処化槽制御盤等の保守・故障診断技術の習得を目的に、山口市のポリテクセンター山口において講習会を開催した。



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

● お 得！ 脱臭剤が不要になります。

● 簡 単！ 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ

● 新技術！ 不快臭を吸込んで良い香りに変える技術

デオマジック®VCオイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。
作業者様や地域住民の皆様に大好評です。

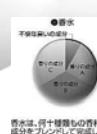
お問い合わせ先

東邦車輌株式会社 部品営業課

〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川1番1号

TEL:045-784-1195 / FAX:045-784-1196

Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp



消臭のメカニズム

● DEOMAGIC

● 不快臭

● 味の香り

● 実験の香り

● さらに良い香り

● さらに良い香りに変わります。



DEOMAGIC® VC1 Oil
デオマジック® VC1 オイル



全国ネットの特装自動車の総合メーカー
東邦車輌株式会社

営業本部	TEL : 045-575-9901	信越営業所	TEL : 025-283-6571
直販部	TEL : 045-575-9902	中部支店	TEL : 052-218-5123
直販部直販課	TEL : 045-575-9253	金沢営業所	TEL : 076-223-1191
北海道支店	TEL : 011-633-7101	近畿支店	TEL : 078-52-2100
東北支店	TEL : 022-782-5040	東邦車輌サービス	TEL : 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL : 022-782-5065	中四国支店	TEL : 082-890-2882
白山支店	TEL : 0276-89-1551	九州支店	TEL : 092-441-1951
茨城営業所	TEL : 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL : 092-441-0634
関東支店	TEL : 03-3843-3351	南九州営業所	TEL : 099-252-2070

中級講座として「現場のための電気保全技術」を12月12日(火)、13日(水)の2日間開催し、10月に開催した初級講座とあわせて21名の参加があった。来年度からは電気系保全実践技術の初級講座と中級講座に加え、小型合併浄化槽の補修技術講座を開催する。

▼令和5年度表彰受賞祝賀会

令和6年1月26日(金)に山口市の湯田温泉ユウベルホテル松政にて開催された。今年度は2名の受賞があり、県内各地の組合員が出席し盛会となった。

【受賞者】

柴田裕介氏(副理事長)

令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰
福島明則氏(副理事長)

令和5年度山口県環境生活功労者知事表彰

この件に関して富山県環境保全協同組合の廣瀬理事長に現地の状況を聞いたところ、現地では日々状況が変わり、一旦決定した内容が何度も変更になるなど日常茶飯事ではあるが、もう少しするとルーティーン化するのではないか、とのことである。

長野県組合では引き続き現地の状況を注視し、支援要請が出た場合は速やかに対応できるよう準備したい。

・浄化槽清掃講演会について

2月16日に上田市の上田東急REIホテルに於いて浄化槽清掃講演会を開催することが決定した。講師は日本環境整備教育センターの古市昌浩氏。長野県の清掃実施率は3割程度で全国平均を大きく下回っている。このため浄化槽維持管理事業者向けに浄化槽の最新情報や適正な清掃方法に関する知識を深めることを目的に、長野県浄化槽協会と長野県環境整備事業協同組合の共催で開催する。

長野県

1月25日(木)佐久市佐久平交流センター会議室に於いて第6回理事会をリモート併用で開催した。報告、協議事項については以下の通りである。

- *能登半島地震への災害支援及び義援金について
- *浄化槽の維持管理に係る最近の動向について
- *令和6年度 総会・理事会日程について
- *長環整50周年記念式典について

理事会終了後には新年会を行い、理事・相談役・賛助会員ら18名が参加、交流を深めた。

・能登半島地震への災害支援について

1月5日(金)に長野県資源循環推進課より、1月15日(月)以降中長期的にし尿処理の支援依頼が出る可能性があり、車両や人員の派遣が可能かどうか相談があつたため、組合員に対し事前調査を行った。

また1月26日(金)に環境省廃棄物規制課より、1月29日(月)からバキューム車で広域移送をしてほしいと要請があつたが、夜になって中止の連絡が来た。



発行者

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B



全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：河野正美

TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796
年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含

し尿収集容量表示計

KANTARO[®]
環太郎

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で速くて正確そして安価！

◆取り付けが簡単！

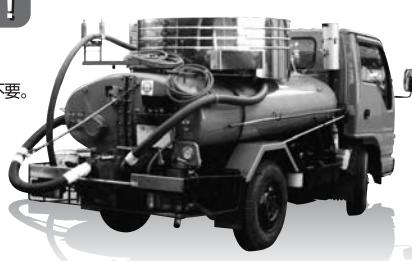
シンプルな構造で、空気／液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。
出張取り付けも可能です。

◆安価！

流量計や計量器と比較して、けた違いに安価です。ご予算に応じてオプションを追加できるのでお手軽にグレードアップが可能です。

◆高精度！

粘度や異物、真空、加圧、坂道など関係なく精度よく計測し、収集量を正確に数値表示します。
振動や、タンク・車両・ホースなどの自重による誤差が生じません。(誤差1~2%以内)



IC SOKKI
IC Measuring Instruments Co.,Ltd.

アイシー測器株式会社

本社／〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557

URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp>
E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp